



令和元年度スローガン

き せ き と き
輝 跡 の 瞬 間、
は ば た
未 来 へ 翔 け

鯨ヶ沢高校 フタツタ



全校写真



入学式



部活動紹介



高校総体壮行式



マネー講座



AED講習会

今年度、歴史と伝統ある鯨ヶ沢高校へ百川弘通前校長から櫓を引き継ぎ、赴任して参りました。保護者の皆様におかれましては、日ごろより本校の教育活動に御理解と御協力をいただき、厚くお礼申し上げます。



校長 成田 弘行

「家庭・地域と共に歩む」

さて、皆様も御承知のとおり、本校は、地域の児童・生徒数減少の影響を受け、来年度から全学年1学級編制の小規模校となります。ここ数年で学級数減・生徒数減にともない教職員も減り、学校の様々な取組に制約が生じているところではありますが、我々教職員は「生徒一人ひとりを大事にする手厚い支援と指導ができる」という前向きな姿勢で日々の教育活動を実践しております。

現在、日本の社会は情報化・グローバル化が急速に進行するなど変化の激しい環境に置かれており、豊かな創造性を備え持続可能な社会の創り手となることが期待される子どもたちには、これからの社会を生きるために必要な力（生きる力）を育むことが求められています。本校においても、あらゆる教育活動を通して「生きる力の育成」を基本理念とし、学校・家庭・地域が一体となった「キャリア教育体制の構築」を目指しているところです。

先日、鯨ヶ沢町と本校の間で連携協定を行いました。これまでも鯨ヶ沢町には多大なる御支援をいただきながら日々の教育活動を展開しておりますが、少子高齢化が急速に進む中、地域を担う若者と町が魅力あるまちづくりと一緒に取り組み、連携を一層強固なものにするために協定を文化しました。本校では、ボランティア活動を通してコミュニケーション能力の育成、地域貢献活動を通して郷土愛の醸成をはじめ、あらゆる学校行事や生徒会行事、課外活動において生徒の自己有用感・自己肯定感を育む取組を行っており、そこには地域と共に生徒の未来を創るための「学び」が多く存在しています。これらの学びを充実させるため

PTA会長挨拶

PTA会長 兼 平 正 春



平素より、皆様には本校のPTA活動に、ご理解ご協力を賜り誠にありがとうございます。

4月23日の総会において、不肖私が今年度のPTA会長に選任されました。私自身、平成元年3月1日に本校を卒業し、平成から「令和」に改まった節目にこのような大役を担うことは、身に余る光栄であるとともに、諸先輩方が築いた歴史の重みを感じ、身の引き締まる思いでございます。今年で76年の歴史と伝統ある本校の更なる発展、地域の将来を担う子供たちのため、微力非才の身ではございますが、精一杯責務を果たして参りたいと思っております。

さて、本校は近年の少子高齢化の影響で、かつての大規模校であった面影はなくなりましたが、小規模校の特性を活かし、生徒一人ひとりを大事に、あらゆる教育活動を通じて「生きる力」の育成と地域とともに、生徒の未来を創る手厚い支援・指導を基本理念として取組んでいるところでございます。3年前には「18歳選挙権」が施行され、2年後には大学入学共通テストの制度改革、さらに3年後には成人年齢が18歳に引き下げられます。また、更なるAI（人工知能）化により、情報化社会と人とが融合した新時代になると言われております。

このように、変化が加速する環境と社会に対する責任も重くなる中、また、我々保護者の知識や経験が通用しない予想を超える社会を生き抜いていくには、学力はもとより、人として生き抜くスキルを磨くことこそ肝要であると思われまふ。

さて、本校ではこれまで、伝統行事の「流し踊り」やSBP研究会による「力士くんおやき」の販売を行ってきたところですが、去る6月12日に、県内初となる、自治体（鰯ヶ沢町）と普通高校（本校）との連携体制をより強固にすることを明文化した協定が締結されました。この締結式で、「わが町にとって地元の高校生は非常に貴重な存在」と語っていただき、本校生徒の人間力育成を推進する決断をした平田町長には感謝の念に堪えません。

また、すでに「流し踊り」が6月15日に開催され、7月21日には「鰯高祭」、10月19日に「体育祭」が行われます。昨年度まで実施していた「耐久遠足」での豚汁提供が今年度から「体育祭」で行うこととなりました。保護者の皆様には是非とも学校行事やPTA活動を通じて普段見ることの出来ないお子様の姿をご覧頂けますよう積極的に足を運んで頂き、学校をもっと身近に感じて頂ければと思っております。

最後に、「子供達の事を第一に」を学校と保護者の共通意識とし、より良い環境づくりに日々努め、毎日笑顔で学校生活を過ごし健やかに育って欲しいと願う保護者の思いを代表して、その重責を果たせるようPTA役員一丸となって取組んでまいりますので、皆様方の一層のご支援ご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

『地域と歩み 世界へ挑む 子どもたち』

～激動する世界と
未来へ駆け上げよう～

6月7日（金）、令和元年度青森県高等学校PTA連合会下北むつ大会が行われました。大会は桑山紀彦氏の基調講演「子ども達が生きる世界の現状（いま）」に始まり、「保護者も生きる、生徒も生きるPTA」をテーマに柏木農業高校、八戸学院光星学院高等学校、百石高等学校の三校が発表を行い、活発な研究協議が行われました。

本校から山本弥智世氏と伊東健治氏が参加され、研修委員長として尽力された山本弥智世氏が表彰状を授与されました。



6月13日
胸肩神社宵宮巡視
ご協力ありがとうございました。



町と連携協定締結

6月12日、本校と地元鰯ヶ沢町が地域活性化や人材育成を目的にした連携協定を締結しました。本校はこれまで地域ボランティア活動（夏休みルーム、鰯ヶ沢トライアスロンなど）、鰯ヶ沢甚句流し踊り、SBP（ソーシャル・ビジネス・プロジェクト）、鰯ヶ沢EC未来塾など地域に根ざした取組をしてきました。締結式では成田弘行校長と平田衛町長が協定書に署名。全校生徒76名は気持ちを新たにしていまふ。



令和元年度 新任者紹介



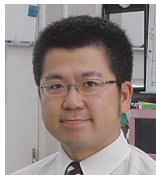
成田 弘行
校長



世永 順子
事務長



白澤 安秀
渉外部主任・情報科



古舘 知樹
進路指導部・外国語



流し踊り

6月15日(土)、今年も恒例の流し踊りが行われました。着付けは地元保存会の方々と保護者に御協力いただきました。毎年のことながら本当にありがたいことです。本校体育館で行われた審査会でもたくさんの方々に来校いただき、生徒の頑張りぶりを見ていただきました。また、町内パレードにおいても地域の方々からたくさんの声援や拍手をいただきました。

高校総体



部活動名	競技結果	氏名
水 泳	男子1500M自由形 第5位	木村 直生
	女子100M背泳ぎ 第6位	對馬 柚杏
	女子200M背泳ぎ 第7位	對馬 柚杏
陸 上	男子砲丸投げ 第17位	田中 翔太
	男子混成八種競技 第12位	寺沢 連
	男子100m、200m、走幅跳、砲丸投、円盤投 予選敗退	
	女子100M、200M 予選敗退	
卓 球	西北地区予選会 男子シングルス 2回戦進出	原子 和也
バスケットボール	男子 1回戦 鯉ヶ沢高 47 - 137 青森北高	
バレーボール	女子 1回戦 鯉ヶ沢高 0 - 2 三本木農業高	
硬式野球	五所川原地区予選 1回戦 西北・浪岡連合 4 - 14 五所工業高	

